2022年11月18日
JFE建材株式会社

2023年3月期 第2四半期累計期間の業績について

1. 概況

当期間においては、日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和され、経済社会活動が正常化に向かい、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられました。　一方で、ロシアによるウクライナ侵攻や急激な円安などの影響による原材料価格およびエネルギー価格、物流費等の諸物価の大幅な上昇もあり、先行きが不透明な状況が続いております。

このような中、当社は、地下土木商品においては昨年より更に大型物件が減少し減収となりましたが、建築・土木商品において、お客様への丁寧な説明を重ね、鋼材価格や諸物価の上昇を受けた価格改定を行った結果、連結売上高は前年同期比 142百万円増収の 27,564百万円となりました。

連結経常利益は、適正価格の確保を図るとともにコスト削減に鋭意取り組んだものの、地下土木商品のプロジェクト・ピークアウトの影響が大きく、前年同期比 501百万円減益の1,331百万円となりました。

下半期においても、引き続き適正価格の浸透に努めるとともに、更なる生産性の向上とコスト削減に取り組みますが、上期同様に地下土木商品販売減等により、2023年3月期の連結業績は、前年度比約1.5億円減益の37億円程度と予想しています。

2. 第２四半期累計期間の連結業績

（金額単位：百万円、表示未満切捨）

	2021年度第2四半期	2022年度第2四半期	前年同期比増減	増減率
連結売上高	27,422	27,564	142	0.5%
連結営業利益	1,822	1,323	△498	△27.4%
連結経常利益	1,832	1,331	△501	△27.3%
連結四半期純利益	1,236	456	△779	△63.1%
(連結経常利益ROS)	(6.68%)	(4.83%)	(△1.85%)	

〔ご参考〕

（金額単位：百万円、表示未満切捨）

	2021年度第2四半期	2022年度第2四半期	前年同期比増減	増減率
建築用建材商品	8,575	12,849	4,274	49.8%
土木用建材商品	8,267	8,983	716	8.7%
地下土木商品及びその他	10,579	5,731	△4,848	△45.8%
計	27,422	27,564	142	0.5%

3. 第２四半期累計期間末の連結財政状態

（金額単位：百万円、表示未満切捨）

	2022年3月末	2022年9月末	前期末比増減	増減率
連結純資産額	38,132	37,368	△764	△2.0%
連結総資産額	58,555	57,156	△1,398	△2.4%
連結自己資本比率	65.1%	65.4%	0.3%	-
連結借入金残高	-	-	-	

4. 2023年３月期 連結業績予想 （参考）

連結売上高 620億円程度、連結経常利益 37億円程度

〔参考〕　連結業績推移

（金額単位：億円、表示未満切捨）

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度(予)
連結売上高	563.7	579.0	647.2	652.6	613.3	588.1	620 程度
連結経常利益	37.4	41.0	44.7	49.7	49.6	38.5	37 程度
連結当期純利益	28.7	23.0	23.5	44.1	33.1	24.3	-